金浦瓦版

編集・発行：金浦区自治会
発行日：２０２３．１２．５
NO　1

「小規模集落（区）ヒアリング」開催される→回数を重ねて持続化の策定を

１１月１４日（火）午後１時より、地域コミュニテイの在り方を検討するためのヒアリング会議が金浦区公民館にて開催されました。市役所からは主催の市民協働課と地域振興課、梁瀬地域自治講義会より１名ずつの３名の出席でした。金浦区からは、区長とシニア世代３名と婦人部代表１名の５名が出席しました。小集落とは５０世帯以下かつ６５歳以上の高齢化率４０％以上と定義されています。

朝来市内の小規模集落は１５９行政区の内５４行政区（全体の約３４％）となります。ちなみに金浦区にあっては、令和５年の現在で６５歳以上３６人／区全体人口６５人＝55.4%と小規模集落から更に進んだ過疎地域の段階にあります。

担当課から本日のヒアリングの趣旨説明がありました。趣旨は「今後の朝来市における地域コミュニティ（区や地域自治協議会）の在り方を検討していくにあたり、まずは小規模集落を対象に、区の持続可能性や地域づくりの課題を確認し、かつ住民同士が今後について情報を共有し、気づき、話し合う機会とするため」です。

次に金浦区の拡大地図に、隣保毎の所帯数と７５歳以上の人数を青シールで、１８～７４歳の人数を黄シールで貼っていきました。共同管理施設や営農状況も書き添えました。

［現在の様子］　　７５歳以上　２１／６５＝32.3%　平均所帯人数 2.1 人

	奥	中	下	茶堂	合計
隣保毎の人数	２１	１３	２２	9	**６５**
75 歳以上の人数	7	3	6	5	**２１**
18～74 歳の人数	１４	１０	１６	4	**４４**

※現時点の金浦在住人数で表記しています

［１０年後］　　７５歳以上　３１／５９＝52.5%

	奥	*中*	*下*	*茶堂*	*合計*
隣保毎の人数	*１９*	*１１*	*２１*	*8*	***５９***
75 歳以上の人数	*8*	*7*	*１１*	*5*	***３１***
18～74 歳の人数	*１１*	*4*	*１０*	*3*	***２８***

※75 歳以上は概ね 100 歳まで存命と想定した人数です

今後についての意見交換→どうする金浦

○若い人が地元に根付く施策を　○耕作地の維持管理が難しくなる　○面積が広い区なので草刈りが大変　○金浦への移住者や集客を増やす方法とは　○引きこもりや孤立化をなくす共助・声掛けをしていく　○獣害対策　○交通の利便性を高める　○金浦の知名度を上げる取組をしている（Hp・観光マップ・ガイドブック・今昔かるた等）　○持続可能な村づくりはチームワーク・金浦愛・女性の活躍がキワード　○行政は絶え間なく地域活性化の情報収集と発信を　○集落の行動力と行政のバックアップの両輪で「焦らず、怠らず、諦めず」をモットーに地域づくりを進めていきたい。

NO２に続きます